

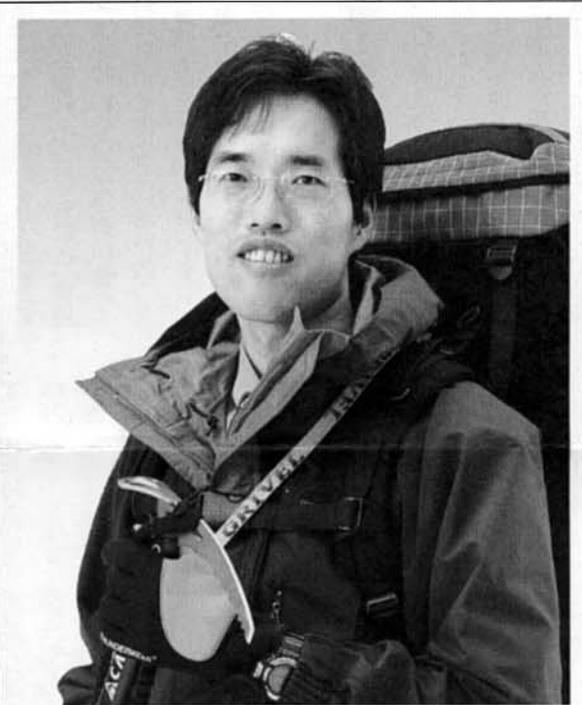
★代表質問トピックス★

議員の一番大事な仕事、それは「質問」をする事です。議会のチエック機構は質問から始まるわけであり、そのために日々勉強し、多くの方の話を聞き、問題の箇所があれば現地に足を運びます。東奔西走の毎日ですが、皆様のお陰で充実した日々が送れる事を感謝しております。

●平成17年9月本会議

Q、子育て支援策、とりわけ病児・病後児保育の拡充について

病児・病後児保育は福山市ではまだ2箇所(小池やすはらクリニック、橋高クリニック)でしか実施しておりません。7月に開催された「全国病児保育研究会in岡山」に実行委員として参加させていただき、全国の取り組みを学び、9月議会の質問に反映させました。



皆さんこんにちは、大田ゆうすけです。
皆 早いもので4月には4年間の任期の折返しを迎えます。今一度気を引き締め、市民の為の市政を実現するべく頑張る所存です。ご支援をよろしくお願い致します。

Q、教育現場における性教育の必要性について

先進国でAIDS感染者が増加しているのは日本だけです。とりわけ若者の感染が増えており、中学生からの具体的かつ効果的な性教育が必要となっています。その取り組み状況を質問しました。

Q、鞆の観光振興について

広島県大型観光キャンペーンにて、鞆の能舞台を利用した演能が行われる事となりました。今回上演される新作能「鞆のむろの木」は、大伴旅人が海から見た鞆の風景明媚な景色を亡き妻とオーバーラップさせるストーリーであり、鞆の海からの景観のすばらしさをPRするには最適でした。多くの観光客に本市の財産である鞆を訪ねていただき、鞆のにぎわいの復活を望む旨を質問しました。

Q、市役所の食堂閉鎖は不自然では?

9月議会の予算特別委員会にて、6月末で閉鎖された市役所の食堂は、閉鎖した経緯が不透明ではないかという主旨の質問を行いました。

経緯は、家賃0円、設備投資は市が行い、毎日200人(うち半数は外部からの市民)を超える利用者がありながら、採算が合わないで閉鎖すると新聞に載ったので、複数の業者が後継者として名乗り出ました。しかし、市の対応は閉鎖ありきだったそうです。

その後、食堂は2500万円の費用をかけて会議室に改装されました。このような不透明な食堂閉鎖及び会議室への転用を決定した経緯については、自治体改革推進会議にて協議されたそうですが、その議事録を議会に報告し、ホームページに公表することを要望しました。

それにしても、50万都市になろうかという市役所に、食堂が無いという事自体おかしいのではないのでしょうか?

●平成17年12月本会議

Q、公益通報制度の導入について

(下水道架空工事に関連して)

職員の情報・相談する制度、いわゆる公益通報制度が創設されることになりました。本制度によりどのような効果をもたらしているか尋ねたところ、公務に対する市民の信頼を確保し、公正かつ民主的な市政運営を図ることを狙いとしているとの事です。

この制度創設の背景にはもちろん、下水

道架空工事事件があるわけです。

この架空工事事件の真相は現時点では不明ですが、事の顛末は千田町のA社の前の道路を、B社が下水道工事をしたところ、A社事務所の塀が傾いたり、事務所の基礎にひびが入ったので、修繕を要求すると、市はC社に架空工事を発注して、A社に補償金350万円をC社より振り込んだというものです。なぜ正規の補償手続きを行わなかったのか、説明が待たれます。

Q、芦田川の浄化について

汚染の激しい瀬戸川の浄化策として、水生植物の持つ自然の浄化作用を活用する方針が決定されました。そこで、国土交通省が整備する植生基盤上に、ヨシ苗等の補植を市民と行政が協働して取り組み、市民の川の浄化に対する関心を高めるきっかけとしてはどうでしょうか。

また、本施設は水生生物等の増加も見込め、芦田川環境マネジメントセンターや、川に学ぶ体験活動推進協議会と共同して、子供達の自然体験学習の場として活用してはどうかと質問しました。

また、後日の予算特別委員会にて、芦田川上流の新时期の水路整備におけるコンクリート3面貼り工法の見直しを要望しました。下流では植生を整備し、上流では植生を剥ぎ取るような水路整備が行われては本末転倒です。



Q、福山市の財政は本当に「黒字」なのでしょっか？

平成16年度普通会計実質収支は28億1500万円の黒字とのことですが、この「黒字」とは歳入歳出の差し引き額であり、あくまで単式簿記を採用している行政機関特有の表現です。複式簿記を採用している民間企業の経常利益等の「黒字」とは大きく意味・内容が異なり、市民の誤解を招く「黒字」という表現については、わかりやすい表現や説明に改めてはどうかと考えます。

Q、行政コスト計算書について

広報11月号に掲載されている平成16年度行政コスト計算書によると、収入合計114億5000万円に対し、費用合計117億171万3300円と、差引26億2800万円の赤字となっています。これは一般会計実質収支28億1500万円の黒字という平成16年度決算と大きな隔りがあります。

この差の要因は、現金の流れを示すことに重点が置かれている現行の官庁会計と、費用の中に現金支出を伴わない減価償却費や、退職給与引当金などを含めている行政コスト計算書との差が主要な要因となっており、このように企業会計の考えを取り入れると、実質的に福山市は「大赤字」と言えます。

Q、福山市の人員費比率は？

平成16年度人員費比率は前年比1ポイント増の24.7%となっています。中核市の平均人員費比率は20%弱と思われるのですが、平成16年度の福山市人員費比率は37中核市の中で3位に相当するとの事です。さらに今後

の人員費比率の目標値を尋ねると、人員費比率は、歳出総額に占める人員費の割合で、「結果」である。したがって、年度ごとの歳出規模により変動するため、目標値は定めていないとの答弁がありました。

また、管理職に能力主義を考慮した期末勤働手当支給制度の導入により、人員費抑制を図ってはどうかと尋ねると、勤働手当の成績率は、職員の士気の高揚を図ることを目的とし、勤務成績の優秀な職員に対し、予算の枠内で手当を配分するものであり、人員費の抑制を目的とした制度ではありませんという答弁がありました。

Q、地域包括支援センターについて

四月の介護保険法改正の目玉とも言える「地域包括支援センター」について質問しました。来年度からスタートする包括支援センターは市内に19箇所設置予定であり、既存の在宅介護支援センターに委託する予定ですが、移行を希望する在宅介護支援センターは22ヶ所あります。地区によっては空白地区があるので、公平・中立性の確保と言う観点から、従来、市が直営で運営していた、基幹型在宅介護支援センターが空白地区を担当してはどうかと提案しました。

地域包括支援センター事業の公平・中立性を発揮するには、行政直営が理想です。行政責任の放棄というような違反を受けないように配慮し、4月から事業が円滑にスタートすることを要望しておきました。



★イイト・スト・活動報告★

大田祥子杯野球大会

青少年のスポーツによる健全育成を唱えていた母の遺志を引き継ぎ、福山リトルシニアの皆さんの協力を得て、8月13・14日に「第1回大田祥子杯・福山リトルシニアリーグ野球大会」を開催しました。

関西・中四国・九州より16チームの参加があり、2日間わたる熱戦の末、片道8時間かけて来た大分リトルシニアチームが優勝旗を手にされました。市民球場には複数の高校の野球部の監督さんも来られ、将来の甲子園球児を探しておられ、この大会をステップとして甲子園で活躍される選手が多数出られることを念願しております。福山においても本大会を契機として、平成元年以来途絶えている「甲子園出場」を近い将来に果たしたいものです。



よやい祭り視察

行ってきました、高知は「よやい祭り」！ いや〜すごい盛り上がりでした！

商工会議所主催の若手後継者育成支援事業の視察に同行させていただきましたが、皆さん歩く歩く！ 議会の視察とは比較にならない移動距離です。おかげで市内の会場をくまなく見ることができ、福山の祭りにどう生かすか、参考になる点をたくさん見つけることができました。

「川の初級指導者」養成講習会

レジャー等が増加し、自然に入り込むが、川を十分に知らないが故に事故も起こり、指導者不足もあって、川や海で、安全に、安心して遊べるために、一人でも多くの人が川を知り、水に入り、救難方法や蘇生技術をも身に付けるため、1999年の玄倉川水難事故を教訓に設立された「川に学ぶ体験活動協議会」(通称RAC)のプログラムに従い、府中で指導者講習会が開催されました。

投網、救命処置講習、ロープワーク、カヌー、水生生物調査、水質検査など多岐にわたる実技や、平成大学の小谷教授による川におけるレクリエーションのプログラム作成、リスクマネジメント、事故発生時の対応、訴訟の実例などの講義もあり、充実した内容でした。

また、来年には講習会を受講したメンバーで、子供を大勢集めて昔田川の川下りをしてはどうかという企画も持ち上がりました。ワーストと言われながらも、意外ときれいな川です。川で遊ぶ事が無いと川はきれいにならないというのが、参加者の一致した結論でした。

六校親善水泳大会

六校水泳大会といえば、坪生、伊勢丘、旭、西深津、東蔵王の6小学校の対抗水泳大会です。

私も縁あって、夏休み期間中に蔵王小学校水泳教室に早朝よりコーチとして指導に行っていたのですが、その成果が試される日です。会場に行くと驚いたのですが、とにかくすごい盛り上がり方なのです。こんなににぎやかな水泳大会は初めてと言ってもいいくらいで、勝っても負けても惜しめない拍手が送られていました。特にリレーは盛り上がり、蔵王はすべてのリレー種目で男女とも一位となり、プールサイドは大騒ぎでした。

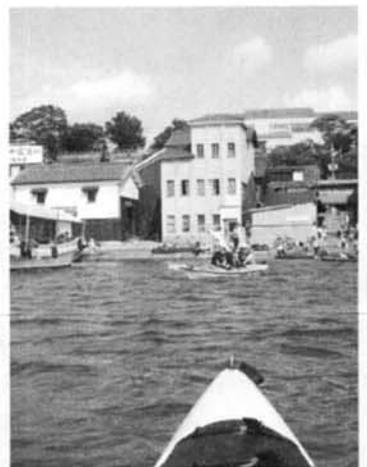
カヌーフェスティバルin 鞆の浦

私と、井原市の上田市議、笠岡市の馬越市議の3市議員が発起人になって作った「小田原笹舟カヌークラブ」は、「水」の持つ素晴らしい癒し効果を利用したまちづくりを考えています。

昨年は芦田川カヌー耐久レースを開催し、川の浄化のきっかけ作りをしましたが、今年は埋め立て架橋問題で揺れる「鞆」を舞台にしました。鞆は福山だけの宝ではなく、日本の宝です。そして鞆の玄関は港であり、鞆の町並みは海に向かって建っています。鞆の本当の良さを知っていただくために、カヌーやヨット・伝馬船に乗り、海側から見る景観のすばらしさを、多くの方に体験してもらえようというイベントとしました。

鞆の景観には世界遺産級の価値があります。皆さんも、今度の休日にはぜひ鞆を訪れ、まち並みを散策したり、港の持つ素晴らしい雰囲気を感じてください。

この景観を守るにはどうしたら良いか、埋立架橋計画にこだわらず、山側トンネル案等を考えていただきたいと思います。



第2回グリーンライン駅伝、ヒルクライム大会

11月13日、紅葉の最盛期のグリーンラインにて第2回大会が開催され、前回を上回る19チームが参加し、100人を超える選手が全6区間20kmのコースを駆け抜けました。

優勝/駅前国輝堂R.C

第2位/福山鉄人会

第3位/鞆の浦RUNDEブー

また、駅伝に先駆けて自転車によるグリーン

ラインのヒルクライム大会が開催されました。標高差2000mを二気に駆け上るヒルクライムは、40人の自転車愛好家の参加により好評に終わりました。



福山山岳会主催「市民ウォーキング大会」

赤坂の「ふれ愛ランド」のハイキングコースで開催されたのですが、私も家族グループのリーダーを務めさせていただきました。

お弁当タイムにはお湯を湧かして、ブランド入り紅茶を作り、大人専用だと言ったはずが、子供が飲んで「おいしい」と言っていてちょっと慌てました。

後半は湖畔でテントを張って子供を中では遊ばせたり、椎の実を焼いて食べさせたり、山で負傷者がでた場合の搬送の仕方を親に教えたりしました。

議会活動以外の活動日記

7月 2日 多治米学区役員懇親会出席	9月22日 山陽病院で市政報告会を開催
7月 5日 若手建築家による「住まい作りフォーラム」参加	10月 1日 新市市民交流センター開所式出席
7月 6日 総務省訪問	10月 2日 「カヌーフェスティバルin瀬の浦」を開催
7月10日 アクアスロン倉橋出場	10月 4日 広島県庁を訪問
7月11日 芦田川水系の水を守る会出席	10月6・7日 全国都市問題会議に参加(高松)
7月13日 会派視察(名古屋)	10月 8日 いずみ幼稚園運動会に参加
7月17・18日 病児保育学会参加	10月14日 緑町市政報告会を開催
7月23日 沖野上物故者追悼式出席	10月15日 秋のばらコンテストに参加
7月25~27日 民生福祉委員会視察(泉大津市、秋田市)	10月16日 多治米学区・文化祭敬老会に参加
7月28日 新人議員研修(市立動物園)	10月21日 新人議員研修・教育委員会との懇談会
7月30日 多治米町市政報告会	10月22日 致知・木鶏クラブに参加
7月31日 市民ウォーキング大会リハーサル	10月23日 健康ふくやま21フェスティバルにて骨髄バンク登録
8月 5日 仕事バンパンプラザに参加	10月24日 会派勉強会・水道事業について
8月 6日 南学区ふるさと祭りに参加	10月26日 JAZZドラマー藤井マナブ凱旋Live
8月 7日 人楽交感まつりに参加	10月27・28日 都市整備特別委員会の視察
8月 8日 市民平和の集い参加	10月29日 リハビリテーションケア合同研究大会に参加
8月9・10日 高知よさこい祭り視察	11月 3日 福山山岳会主催「市民ウォーキング大会」に参加
8月13日 二上がり踊り参加	11月 5日 海拔0mから見た瀬・写真コンテストを開催
8月14日 大田祥子杯野球大会開催	11月 6日 南学区ふれあい文化祭に参加
8月15日 花火鑑賞会開催	11月10日 中核市サミットに参加
8月16日 石鎚山に家族旅行	11月13日 グリーンライン駅伝を開催
8月20日 緑町懇親バーベキューに参加	11月14日 前進座公演「今日われ生きてあり」を観劇
8月21日 大山登山	11月18日 シンボルロード点灯式出席
8月24日 福山市小学生水泳大会に参加	11月19日 瀬の豪商・大坂屋の門楼「対仙酔楼」見学
8月28日 6校水泳大会参加	11月20日 「びんご産業市場」神戸大学の塚本昌彦教授講演会に参加
8月31日 里山再生についての講演会に参加	11月21日 協働のまちづくり講演会に参加
9月 2日 福嶋リハビリ学院にて講義	11月23日 脳神経疾患サークル「虹の会」総会に参加
9月 3日 川に学ぶ体験活動推進協議会の講習に参加	11月26日 ファッションビジネスアカデミー・ファッションショーに参加
9月 4日 南学区運動会に参加	11月27日 福山医学祭に参加
9月11日 福山市民水泳選手権に出場	11月28日 平県議会副議長就任祝賀会に参加
9月13日 福山まちづくり円卓会議に参加	12月 3日 二子塚古墳現地説明会に参加
9月16日 商工会議所インドセミナーに参加	12月 4日 家族環境小学校inしんいちに参加
9月17日 瀬・原町のお祭りに参加	12月 6日 山の集いに参加
9月18日 多治米学区運動会に参加	12月11日 大田ゆうすけ杯ゴルフコンペを開催
9月19日 南学区・多治米学区敬老会に出席	12月18日 備後頭痛市民公開セミナーに参加

行事予定

虹の会・大田ゆうすけ新年会 [どなたでも参加できます。]

●とき/1月14日(土) 17:30~ ●場所/ニューキャッスルホテルにて ●会費/1,000円

大田ゆうすけスキーツアー [希望者は事務所に電話かメールにてお申込み下さい。]

●とき/2月11日(祝) ●場所/ドルフィンバレイスキー場

お知らせ

夏に2号をお届けした際「郵送不要」のハガキをいただきましたが、住所・お名前が記入されておられませんでした。再度ご連絡下さい。

編集
後記

子供たちが巻き込まれる、耳を覆いたくなるような事件が次々と報道される毎日。真っ白な子供たちの心に「人をうたがう」ことを教えなければならぬもどかしさ。「子どもが安心して育つまちづくり」を切に願います。(K子)

ホームページ <http://www.kkochan.com/> メール orion@urban.ne.jp